

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

福岡市立百道浜小学校（福岡県）【指定校】

## 【取組内容】 5年理科「もののとけ方」 ICTのよさを生かした授業づくり

## 実践のポイント

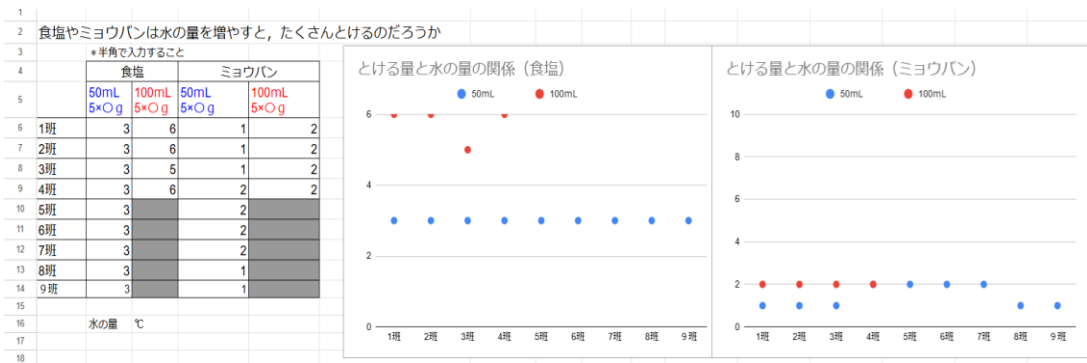
実験結果をGoogleスプレットシートに数値で打ち込むとグラフで表され、それを共有することで溶ける量の変化が見やすくする。

## 1.実践授業 第5学年 理科「もののとけ方」

**ねらい：**水の量を増やしたり水溶液の温度を上げたりすると、ものが水に溶ける量を増やすことができ、それは溶けるものによって違うことを理解することができる。

## 2.ICT活用

- 実験結果を共同編集のGoogleスプレットシートに数値を入力する。
- 他の班の結果と自分の班の結果を比較しながら考察する。



【実験結果を左の表に打ち込むと右側の2つのグラフに反映される。】

## 3.ICT活用の効果

- 実験の後に結果を見返したときに、グラフを見ると結果を思い起こせるため、すぐに考察することができた。
- ICTを使うとグラフにするのが簡単になり、数字だけでなくグラフになると変化が分かりやすく、班で考察をするときに話し合いが捗った。